



平成 18 年 4 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 3 月 27 日

上場会社名 株式会社サンオータス  
 (URL <http://www.sunautas.co.jp>)

上場取引所 JASDAQ  
 (コード番号: 7623)

代表者 役職名 代表取締役社長  
 氏名 北野 俊  
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理本部長  
 氏名 古川 晴男 TEL (045) 473-1211

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)  
 ・税金費用に関して、法人税等の計上基準について法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。  
 ・その他影響額が僅少な項目につき一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理方法変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 4 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 5 月 1 日～平成 18 年 1 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て表示)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18 年 4 月期第 3 四半期	19,997 ( 7.61)	188 (△46.82)	250 (△41.31)	133 (△36.74)
17 年 4 月期第 3 四半期	18,582 ( 5.31)	354 ( — )	426 ( — )	211 ( — )
(参考) 17 年 4 月期	24,597	457	557	289

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18 年 4 月期第 3 四半期	41 94	— —
17 年 4 月期第 3 四半期	66 01	— —
(参考) 17 年 4 月期	90 63	— —

- (注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、前年同四半期増減率を示しております。  
 2. 売上高、営業利益等の数値は監査法人による監査を受けておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益ならびに、所得・雇用環境の改善により、民間設備投資および個人消費は緩やかに回復しております。一方、素材価格の高騰や原油価格の高止まりもあり、企業を取り巻く環境は依然、不透明な状況が続いております。

当社グループの第 3 四半期の事業別の売上高については、カーライフサポート事業では前年同期比 3.4%増の 11,729 百万を計上致しました。

当社グループの主力商品である石油製品においては、需要の最盛期である平成17年11月から平成18年1月の第3クォーターで、厳冬の影響による灯油の需要急増を受け、石油元売り各社は灯油の生産を急激に増加させました。灯油精製が急激に進む中で、灯油の連産製品であるガソリンの生産量も増加したことで、ガソリンの需給バランスが崩れ供給過剰となり石油製品の市況が混乱いたしました。

燃料油の販売価格は、原油価格の高騰にともなう仕入れ価格の再々の引き上げにもかかわらず、燃料油の需給バランスが崩れ供給過剰となり、市況が低迷するという極めて特殊な状況となりました。

レンタカー部門では積極的な店舗展開の効果もあり、前年同期比15.7%増の870百万円の売上高を計上致しました。

カービジネス事業では、BMW車が新車種・新型車の投入効果により好調に推移し、フォード車の販売も堅調に推移致しました。ジャガー車については新型車の投入がなく前年を下回りましたが、カービジネス事業全体では前年同期比15.7%増の7,919百万円の売上高を計上致しました。

このような環境のもと、当社グループの第3四半期の業績は売上高では前年同期比7.6%増の19,997百万円となりました。

利益面では、石油部門で前述の市場における特殊要因により採算が悪化したほか、環境車検部、自動車営業部の新規事業にともなう初期投資の影響もありましたが、BMW車販売を中心としたカービジネス事業における利益増により、当社グループの営業利益は188百万円、経常利益は250百万円、当第3四半期純利益は133百万円の実績となりました。

通期においては、石油製品の市況も回復傾向にあり、レンタカー事業が堅調に推移しておりカーライフサポート事業での利益確保をはかるとともに、BMW車を中心としたカービジネス事業においても更なる増益を図ることで収益確保に努めてまいります。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年4月期第3四半期	11,435	3,672	32.1	1,154 22
17年4月期第3四半期	10,781	3,492	32.4	1,093 45
(参考) 17年4月期	10,676	3,551	33.3	1,113 60

(注) 期末発行済株式数（連結） 18年4月期第3四半期 3,181,507株 17年4月期第3四半期 3,193,927株  
17年4月期 3,188,807株

### [財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態につきましては、総資産は11,435百万円と前連結会計年度に比べて759百万円増加いたしました。資産の増加の主なもの、カービジネス事業での売上増に伴う販売車両在庫の増加(409百万円)とデモカー等の固定資産の増加(199百万円)によるものであります。

株主資本については3,672百万円と前連結会計年度に比べて121百万円増加いたしました。また株主資本比率は前連結会計年度に比べて1.2ポイント減の32.1%となりました。

## 3. 18年4月期の連結業績予想（平成17年5月1日～平成18年4月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	26,500	580	300

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 94円08銭

### [業績予想に関する定性的情報等]

平成17年12月26日発表の業績予想に変更はありません。

## (添付資料)

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書。

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前第3四半期 (平成17年1月31日)		当第3四半期 (平成18年1月31日)		[参考]前連結会計年度 (平成17年4月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1. 現金及び預金	792,943		533,420		836,248	
2. 受取手形及び売掛金	1,060,493		1,285,168		1,356,846	
3. たな卸資産	1,299,041		1,778,462		1,304,808	
4. その他	719,010		650,778		297,104	
貸倒引当金	△556		△4,882		△5,786	
流動資産合計	3,870,932	35.9	4,242,947	37.1	3,789,221	35.5
II 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	1,409,900		1,415,466		1,384,376	
(2) 機械装置 及び運搬具	684,040		750,326		670,649	
(3) 土地	3,475,221		3,475,221		3,475,221	
(4) その他	65,862		55,274		58,300	
有形固定資産合計	5,635,024	52.3	5,696,288	49.8	5,588,546	52.3
2. 無形固定資産	43,404	0.4	38,153	0.3	42,081	0.4
3. 投資その他の資産						
(1) 差入保証金	850,291		816,591		836,809	
(2) その他	394,537		646,884		427,614	
貸倒引当金	△13,010		△5,551		△8,248	
投資その他の資産合計	1,231,818	11.4	1,457,924	12.8	1,256,176	11.8
固定資産合計	6,910,247	64.1	7,192,366	62.9	6,886,804	64.5
資産合計	10,781,180	100.0	11,435,313	100.0	10,676,025	100.0

区分	前第3四半期 (平成17年1月31日)		当第3四半期 (平成18年1月31日)		[参考]前連結会計年度 (平成17年4月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	1,388,684		1,711,802		1,345,392	
2. 短期借入金	2,270,069		3,161,300		2,061,398	
3. 賞与引当金	64,565		64,539		102,540	
4. その他	1,068,311		765,727		1,274,851	
流動負債合計	4,791,630	44.4	5,703,370	49.9	4,784,182	44.8
II 固定負債						
1. 社債	600,000		600,000		600,000	
2. 長期借入金	1,089,716		755,796		1,009,420	
3. 退職給付引当金	126,331		138,359		125,463	
4. 役員退職慰労引当金	261,631		270,013		264,822	
5. その他	419,471		295,626		341,073	
固定負債合計	2,497,149	23.2	2,059,796	18.0	2,340,779	21.9
負債合計	7,288,780	67.6	7,763,166	67.9	7,124,961	66.7
(負債の部)						
I 資本金	411,250	3.8	411,250	3.6	411,250	3.9
II 資本剰余金	462,500	4.3	462,500	4.0	462,500	4.4
III 利益剰余金	2,599,356	24.1	2,747,724	24.0	2,677,958	25.1
IV その他有価証券評価差額金	34,977	0.3	76,672	0.7	20,505	0.2
V 自己株式	△15,683	△0.1	△25,999	△0.2	△21,150	△0.2
資本合計	3,492,399	32.4	3,672,147	32.1	3,551,063	33.3
負債・資本合計	10,781,180	100.0	11,435,313	100.0	10,676,025	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期 (平成17年1月31日)		当第3四半期 (平成18年1月31日)		[参考]前連結会計年度 (平成17年4月30日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 売上高	18,582,432	100.0	19,997,285	100.0	24,597,054	100.0
II 売上原価	14,952,667	80.5	16,435,682	82.2	19,782,476	80.4
売上総利益	3,629,765	19.5	3,561,602	17.8	4,814,577	19.6
III 販売費及び一般管理費	3,275,665	17.6	3,373,277	16.9	4,356,674	17.7
営業利益	354,099	1.9	188,325	0.9	457,903	1.9
IV 営業外収益	124,487	0.7	110,900	0.5	153,856	0.6
V 営業外費用	52,373	0.3	49,101	0.2	53,796	0.2
経常利益	426,213	2.3	250,124	1.3	557,962	2.3
VI 特別利益	9,198	0.0	5,414	0.0	—	0.0
VII 特別損失	59,456	0.3	21,813	0.1	60,269	0.3
税引前当期純利益	375,955	2.0	233,725	1.2	497,693	2.0
法人税等	164,855	0.9	100,183	0.5	207,991	0.8
当期純利益	211,100	1.1	133,542	0.7	289,701	1.2